

いろいろ火の里 

みかわ

だ〜い



ママの笑顔 だ〜い好き

新たな気持ちでスタート  
より住みやすいまちへ  
コロナを見据えた行財政運営を  
第4次総合計画スタート  
限られた予算を有効に  
活気ある安全安心のまちへ  
共助のまち上町推進委員会

新議会構成	P2~3
3月定例会・臨時会	P4~6
一般質問	P7~13
令和3年度予算概要	P14~15
予算審査特別委員会	P16~17
小学生とりもとの会議	P18~19
シリーズ④ 「がんばってます」	P20

No.153  
3月議会  
2021.  
4.15

# 向上に向けがんばります

3月1日、9時30分から、改選後初めての議会臨時会が開催され、議長に佐藤栄市（加沼）、副議長に町野昌弘（成田新田）を選任し、常任委員会委員の選任等三川町議会の構成が決定しました。

## 議長就任のあいさつ



佐藤 栄市 議員

令和3年の議会定例会において、議長に就任致しました。

コロナ禍でいろいろな制約の中ではありますが、自分の命だけではなく、家族や周りの人達のためにも、新生活様式を守り町民が安全に暮らせるようにと思っております。

さて、この度の改選で新たに当選した議員も一緒に、新しい

体制での町議会がスタートしました。それぞれが議会の果たす役割を認識し、町の発展と町民の福祉向上に向けて努力してまいります。

そして、今後も町当局とは議論を重ね町民の笑顔のために、車の両輪のごとく進めていければと考えています。

町づくりの原点は町民の声です。皆様の声を議員に伝え一緒に町政参加をしてみませんか。

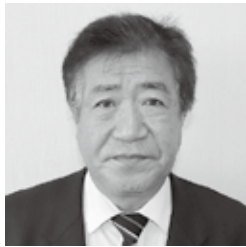
これからも、議会に對してのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



町野 昌弘 議員

この度、議員三期目になり議会の中では中堅の位置にあたります。今期は副議長として活発で良識ある議会活動をけん引していく立場にあると思っております。

今までは、自分の経験から町の安全・安心や商工業の発展を中心に提言して来ましたが、今後は福祉も勉強して頑張りたいと思います。



成田 光雄 議員

住んで良かったなあ、住み続けたい町だのやあ、思いやりのある町だの、孫子の代まで住みたいな、将来は庄内の

中心地だの庄内市の3区中心都市の実現。大きな海と豊かな里山の幸を十分満喫できる農村と田園都市構想を構築し生きがいを感じる町づくりを、専心誠意、調和のとれた町づくりを提言し続けたい。



志田 徳久 議員

地域社会は日々変化しています。

私は、住民の中に飛び込み対話を重ねて声を聞き福祉の向上と地域社会の活力ある発展に努力します。

「住民が主役」の町づくりを目指して自治体の、最大の役割である末端行政サービスを低下させることなく、地域の公共課題を地域で解決する仕組み、自治制度の充実を図ります。

## 議会構成

議長

佐藤 栄市

副議長

町野 昌弘

## 「常任委員会」

総務文教常任委員会

○鈴木 重行

○砂田 茂

佐藤 栄市

町野 昌弘

成田 光雄

小林 茂吉

鈴木 淳士

産業建設厚生常任委員会

○佐久間 千佳

○小野寺 正樹

町野 昌弘

成田 光雄

志田 徳久

小林 茂吉

# 町の発展と町民の福祉



小林 茂吉 議員

町民一人ひとりが健康で豊かに暮らす町づくりをめざし、全力を傾注してまいります。  
今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ致します。



鈴木 重行 議員

皆様からの温かいご支援に心から感謝申し上げます。  
これまでの4年間を礎として将来を見据え、いま成すべきことをしっかりと行い、安心していきいきと暮らせる町づくりに取り組んでまいります。



佐久間 千佳 議員

今後ともご指導いただきますようお願い致します。

「千の佳（よ）い事が訪れますように」  
38年前、両親より授かりし言葉です。  
皆様より頂いた温かいご支援は「世に千の佳（よ）い事を成す為」と心得、精進して参ります。  
ニューノーマルとも言われる新しい時代に柔軟に対応し、地域全体の新たな活性化を目指します  
ので、ご指導宜しくお願ひ申し上げます。



鈴木 淳士 議員

三川町行政の基本を念頭に置きながら、町民の皆様方と一緒に「新たな道で町づくり」をめざしていきたいと考えております。



砂田 茂 議員

まずは健康が第一と思ひ、軽スポーツを始めることにしました。  
また街角で見かけましたら、お気軽にお声掛けください。

皆様の温かいご支援と激励に心より感謝申し上げます。  
自立した町づくりを進めて来た三川町がさらに



小野寺 正樹 議員

発展していくよう、新人議員として日々勉強に努め「みんなの声を町政に」を活動の中心に据えていきたいと思ひます。  
今後とも皆様からのご指導よろしくお願ひ致します。

今回の町議選では皆様からの心暖まるご支援に感謝申し上げます。

これまでの農協理事の経験を活かし、町民一人ひとりととの対話を重視し、誰もが興味を持てる議会運営に努めさせていただきます。

人に優しい、笑顔の絶えない町づくり、助け合いの充実した町づくりを推し進めます。今後ともご指導のほど宜しくお願ひ致します。

## 広報常任委員会

- ◎鈴木 淳士
- 志田 徳久
- 鈴木 重行
- 佐久間 千佳
- 砂田 茂
- 小野寺 正樹

## 議会運営委員会

- ◎成田 光雄
- 小林 茂吉
- 鈴木 重行
- 佐久間 千佳
- 鈴木 淳士

## 議会選出監査委員

- 成田 光雄

## ◎委員長 ○副委員長

## 「各種委員会委員」

- 都市計画審議会委員
- 鈴木 重行
- 砂田 茂

## 土地開発公社理事

- 佐久間 千佳
- 小野寺 正樹

## 「二部事務組合」

- 庄内広域行政組合議会
- 佐藤 栄市

# まちをめざして

## 3月 定例会



「アソビバキッズみかわ地域交流事業」  
発明クラブ体験教室より



「令和2年度 菜の花大学」腸トレ体操より

第2回議会定例会は、3月12日から24日までの会期で開かれました。諸般報告2件、施政方針表明の後、令和2年度一般会計・特別会計補正予算6件、令和3年度一般会計・各特別会計を含む町長提案17件を原案通り可決したほか、議長発議1件、閉会中の所管事務調査4件、意見書提出1件を審議し可決しました。

### 当初予算の解説

#### 一般会計

(52億3900万円)

#### 【歳入の主な内容】

- ・町税は、新型コロナウイルスの影響などによる減収を見込み、約9億1740万円(6.8%減)を計上。
- ・分担金及び負担金は、民間認定こども園の開園による町直営保育園及び幼稚園入園児数の減を見込み、約2707万円(21.2%減)を計上。
- ・ふるさと応援寄附金は約5億円(16.7%減)を計上。
- ・基金からの繰り入れは、約6億7700万円(46.7%増)を計上。

#### 【歳出の主な内容】

- ・物件費は、民間認定こども園の開園に伴う保育委託料や新型コロナウイルス予防接種委託料などの増により、約3億6千万円(9.5%増)を計上。
- ・維持補修費は、道路維持や除雪対策等の経費を見込み、約8290万円(1%増)を計上。
- ・扶助費は、障害者自立支援給付費などの増により、約5億4470万円(21.9%増)を計上。
- ・補助費等は、ふるさと応援寄附者謝礼の減により、約3億2660万円(3.9%減)を計上。

## 3月臨時会

3月1日9時30分から、改選後初めての議会臨時会が開催され、議長選挙が行われた後、副議長選挙、常任委員会委員の選任等三川町議会の構成が決定されました。

その後、新型コロナウイルス予防接種対策事業と除雪対策費の増額に関する補正予算などが審議され原案通り可決されました。

- ・三川町監査委員の選任について
- ・令和2年度三川町一般会計補正予算(第10号)の専決処分承認について
- ・町道宮東押切新田線宮東橋橋梁補修工事請負契約の一部変更についての専決処分の承認について

### 賛成討論

#### 鈴木重行 委員

新型コロナウイルスの影響による税収減少や一般廃棄物焼却施設整備事業の負担金の支出など厳しい財政運営が求められるなか、基金からの繰り入れにより起債を減額するなど、将来負担を極力抑えた予算編成を評価するものです。

歳出では、中小企業等振興支援事業や新農業所得構造改革推進事業等第4次総合計画の主要事業を柱とした構成になっており、今後最も厳しい財政運営が予想されますが、積極的な業務改善を望みつつ、令和3年度予算は町の基本的な方針並びに予算について妥当と考え賛成します。

(4～6ページまとめ) 鈴木 淳士・志田 徳久

# みんなが住みやすい



「令和2年度 菜の花大学」  
ストレッチ体操より

**国民健康保険特別会計**  
(6億6740万円)

地域経済の変動や雇用情勢の影響を受けやすく、比較的医療費が高くなる中高齢者の加入率が高いことなどから、平成30年度以降は山形県が財政運営の主体となり、安定的な運営を目指している。

・給付割合については、0歳～小学校就学前が8割、小学校～69歳までが7割、70歳以上の一般が8割で一定以上所得者は7割の給付としている。  
・被保険者数は約1500人と推計し、一人当たりの国保税は約12万1500円と推計。

**後期高齢者医療特別会計**  
(8730万円)

75歳以上の高齢者及び認定を受けた一定以上の障害のある65歳以上75歳未満の方を対象とした医療保険制度である。

・医療給付は9割が原則であるが、現役並所得世帯の被保険者は7割給付。  
・対象者数は、約1240人と推計。

**介護保険特別会計**  
(8億6440万円)

老後の介護を社会全体で支える制度として定着し、その利用者は着実に増加している。

・保険給付の割合は9割が原則で、一定以上の所得者は8割または7割。  
・被保険者数は、約2400人と推計。

## 3月定例会の議決状況

○は賛成、×は反対、議長は賛否に加わらない。

議 案	議 席 番 号	議 員 名								
		1 小野寺正樹	2 志田徳久	3 小林茂吉	4 佐久間千佳	5 砂田 茂	6 鈴木淳士	7 鈴木重行	8 成田光雄	9 町野昌弘
議第4号 令和2年度三川町一般会計補正予算(第11号)		○	○	○	○	○	×	○	○	○
議第5号 令和2年度三川町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号 令和2年度三川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号 令和2年度三川町介護保険特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号 議第4号 令和2年度三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第9号 令和2年度三川町下水道事業特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号～15号 令和3年度三川町一般会計・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計・農業集落排水事業特別会計・下水道事業特別会計 予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号 三川町森林環境譲与税基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第17号 三川町児童交流センター設置条例を廃止する条例の設定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第18号 三川町障害を理由とする差別解消の推進に関する条例の設定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号 三川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号 三川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第21号 三川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第22号 三川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第23号 三川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第24号 三川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第25号 三川町中小企業・小規模事業振興条例の設定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号 三川町農業集落排水処理施設・小規模集合排水処理施設設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第27号 三川町下水道条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第28号 三川町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第1号 安全・安心で、ゆきとどいた教育実現のために早急に30人学級実現を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	×	○

## 補正予算

### ◎一般会計

**問** コンビニ収納事務手数料の増額理由は。

**町民課長** 令和2年4月から町税や保険料がコンビニ納付できるようになり、当初見込みより利用者が増加したためです。

**問** 特別定額給付金予算が減額された理由は。

**健康福祉課長** 支給対象者7398人の内、4人が辞退したためです。

**問** 二丁排水機場に係る負担金が増額されているが、いつ完成するのか。

**産業振興課長** 今年の秋が予定されています。

**問** いろいろ火の里の新型コロナウイルス対策として5千万円計上された支援助成金が4200万円に減額されたが、その内訳は。

**企画調整課長** 検温器や消毒用品に300万円、電気等光熱水費に3900万円と見込んでいます。

**問** 道路舗装事業費や防雪対策事業費が減額された理由は。

**建設環境課長** 道路改良工事費は請け差によるものですが、防雪対策については、令和3年度に予定していた横川横山線の防雪柵設置工事が延期されたためです。

**問** 防災費の危機管理専門員の関係する予算が全額不要になった理由は。

**総務課長** 雇用を継続する予定でしたが、都合による辞退となり、別の方を募集したものの採用に至らなかったためです。

**問** 国民健康保険特別会計歳入の保険者努力支援分の増額理由は。

**町民課長** がん検診や歯科検診のほか国保税収納率向上対策など、町の健康づくり等に対する国からの交付金です。

**建設環境課長** 道路改良工事費は請け差によるものですが、防雪対策については、令和3年度に予定していた横川横山線の防雪柵設置工事が延期されたためです。

**問** 防災費の危機管理専門員の関係する予算が全額不要になった理由は。

**総務課長** 雇用を継続する予定でしたが、都合による辞退となり、別の方を募集したものの採用に至らなかったためです。

**問** 国民健康保険特別会計歳入の保険者努力支援分の増額理由は。

**町民課長** がん検診や歯科検診のほか国保税収納率向上対策など、町の健康づくり等に対する国からの交付金です。

**問** 下水道事業特別会計歳入に消費税還付金とあるが、その内訳は。

**建設環境課長** 平成27年度に納付した消費税が過大納付であったことが今年度判明し、還付を受けたものです。

## 賛成討論

町野昌弘 委員

今年度は新型コロナウイルス感染症予防関連の特別な臨時交付金が付き、町も町民のコロナ対策のため予算編成に苦労したと思われる。

予算計上に間違いが無く行政サービスに必要な予算と思われる事から賛成いたします。

## 反対討論

鈴木淳士 委員

国からの交付金を別の事業の財源に変更する「財源更正」が数多く含まれていますが、山形県独自の補助事業である「新生児子育て特別応援金」が、国の制度による「児童手当」と同じ区分に混在する予算の構成になっ

ていることなど、議会に提案する補正予算案としては「財源更正」とされる事業の関係が不明朗であることから、再度整理して提出されることを求め、一旦、否決すべきものと判断します。

## 条例の改正等

◎森林環境譲与税基金の設置、管理及び処分に関する条例【新設】

森林環境譲与税を基金として積み立て、木材利用の促進等に活用することを規定。

◎障害を理由とする差別解消の推進に関する条例【新設】

障害の有る無しによって分け隔てられることなく共に尊重し支え合いながら暮らすことのできる社会の実現に向けて制定。

◎介護保険条例の一部を改正する条例

令和3年度から5年度まで適用される保険料率などを規定。

◎いろいろ火の里施設に係る指定管理者の指定

株式会社みかわ振興公社

## 人事案件

◎副町長の選任

石川 稔氏（袖東町）

◎教育委員会委員の任命

梅津 道代氏（上町）  
◎農業委員会委員の任命  
黒田 暢氏（横川）  
石栗 聡氏（横川）

## 安全・安心で、ゆきどいた教育実現のために 早急に30人学級実現を求める意見書（抜粋）

学校は一人一人の子どもとじっくり向き合い、悩みに耳を傾け、個別の指導をすることが大切であり、現場からは40人学級でなく少人数学級実現の要望が強く出されております。

全国知事会・全国市長会・全国町村会は連名で「少人数編制を可能とする教員の確保」を政府に要望しています。教育再生実行会議では委員から「できれば20人程度、少なくとも30人未満の少人数学級の早期実現を目標とすべき」との資料が提出されています。自民党教育再生実行本部も1クラス30人以下の少人数学級の実現に向け政府に義務教育標準法の改正を求める決議を採択し、文部科学大臣に要請しています。30人学級の早期実現、その後すみやかに20人程度の学級への移行を求めた、研究者有志の全国署名は22万を数え、山形県でも1万筆を超えています。

一方、国においても、昨年7月17日に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針2020において、全ての子どもたちの学びを保障するため、少人数によるきめ細かな指導体制の計画的な整備について検討することが盛り込まれ、1月26日中央教育審議会は、コロナ感染拡大を踏まえ、少人数学級編制を可能とするなど、指導体制や必要な施設・設備の計画的な整備を図ることを盛り込んだ答申を行いました。

しかし、2021年度政府予算案によると、小学校だけ5年計画で35人学級を実現するという不十分な内容にとどまり、文教関係予算はマイナスとなっています。

子ども一人一人を大切にす

# 町政を問う

3月定例会

## 一般質問



議会ホームページは  
こちらから（音声配信中）

### 一般質問とは…

町政に関して議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

3月12日と18日に6人の議員が以下の項目について質問しました。  
●の内容を掲載しています。

#### 町野 昌弘 議員

(8ページ)

- 防火用水利管理は
- いろり火の里の今後は
- 積極的な予防接種を

#### 砂田 茂 議員

(9ページ)

- 町民の負担軽減を
- 通学路の安全対策は

#### 志田 徳久 議員

(10ページ)

- 建設環境行政は
- 農業・商業・観光振興策は
- 住みよい地域づくりに向けて

#### 佐久間 千佳 議員

(11ページ)

- 教育の進化を
- デジタル化の推進と商工業支援策は

#### 鈴木 淳士 議員

(12ページ)

- 鶴岡市との一般廃棄物処理に係る事務委託負担金は
- 桜木地区住環境整備事業に関する再検証と今後の見通しは
- 農振除外規制への対応は
- 空き家対策の推進は
- 町公民館ホールの活用は

#### 鈴木 重行 議員

(13ページ)

- ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた行財政運営は
- 今後の地域おこし協力隊は

# 町内会所有の防火水槽も町で管理を

## 町長 配置バランスを見て検討します



町野 昌弘 議員

**問** 町所有の防火水槽は100カ所です。平成18年度以降新設されていませんが町の対応は。

**町長** 町が所有する防火水槽は、これまで年次的、計画的に整備を進めてきました。

新たに開発された商業用地や住宅用地においては、法令に基づく設置基準により、開発事業者において必要な防火用水利施設が整備されています。

**問** 町所有以外の物も含めて必要数を満たしているのか。

**総務課長** 町所有以外の物は全部で14基あると認識しています。

その分を含めてこれまで整備してきたと考えられますが詳細は不明です。



管理に困っている町内会所有の防火水槽

**問** 町内会所有の物も有事の際は町が利用するので町内会から寄付を受けて町が管理するべきでは。

**総務課長** 全体的な防災のバランスを見て町内会と協議を踏まえ検討していく必要があると考えます。

### 子宮頸がんワクチン接種の正しい情報を積極的に

**問** 定期予防接種である子宮頸がんワクチン（HPV）の接種率が本町でも平成24年には

75%あったのに翌年からほとんど行われていませんが町の対応は。

**問** 世界的には80%以上の接種率でWHOでは撲滅した疾病とされていますが、日本では

**町長** 平成25年4月に予防接種法の「定期接種」に位置付けられたものの、副反応の発生頻度が高かったことから、適切な情報提供ができるまでの間は、定期接種を積極的に勧奨すべきでないという国から勧告があり、勧告に沿った対応をしています。

接種率が低く本町でも過去10年に3人の方が検診で見えられている現状にあり、積極的に正しい情報提供をするべきでは。  
**健康福祉課長** 昨年10月に、このように、対象者となる方が、検討・判断できるような有効性・安全性に関する情報を周知するよう示されたところで、適切な情報提供に努めていきます。



正しい知識を親子で  
(厚生労働省パンフレット)



# 町民の税負担の軽減は

## 町長 税率の上昇の抑制に努める

**問** 高すぎる国民健康保険税の引き下げ

と、当面子どもの均等割の軽減を図ることについての考えは。

**町長** 平成30年度の制度改正により、町は

県に対し、国民健康保険事業納付金等を納めることとなり、任意給付や特定検診等、町が実施すべき事業費等を含め、その財源の確保が必要となりました。本町の国保運営は、必要に応じ保険税率を改正しながら健全運営に努め、基金の活用も含め、税率の上昇の抑制に努めていきます。



砂田 茂 議員

子ども均等割の軽減は、加入者の相互互助制



**問** 子どもの医療費を高校卒業まで無料

に拡大することについての考えは。

**町長** 「子育て支援医療制度」は、子育て

家庭の経済的負担の軽減を図るものとして少子化対策の重要な施策の一つと考えており、町単独事業とあわせて中学3年生までの医療費無料化を実施しています。庄内地域では18歳まで対象としているのが1町にとどまっております。近隣市町の動向を注視しながら検討していきます。

## 通学路の安全対策は

**問** 三川郵便局前の交差点に横断歩道を設置してほしいとの要望があるが町の対応は。

**教育長** 三川町PTA連合会よりいただいた

いる要望書の中に、三川郵便局前交差点の横断歩道に関する事項があり、現地を確認した上で、鶴岡警察署に対し、その設置を要望しています。

**問** 地域住民または町内会から通学路の安全対策を講じて欲しいとの要望はあるのか、町で危険と思われる個所の把握は。

**教育長** 道路や生活環境等

に関する危険個所マップを学校ごとに作成し、子どもたちへの安全指導を行っています。危険個所マップを基に現地の状況を把握し、関係機関と連携しながら安全対策に努めています。



「安全にわたりたい」

# 水田の貯留機能を活かしては

## 町長 総合的に検討します



志田 徳久 議員

**問** 豪雨時の対策として、田んぼがダム  
の役割を果たす事を踏ま  
え推進する考えは。

**町長** もともと水田には  
多面的機能の一つ  
として一時的に雨水を貯  
留し、徐々に排水するこ  
とにより洪水被害を防  
止、軽減する機能があり、  
田んぼダムについては、  
それらの機能を強化する  
ものです。

しかしながら、町内全  
域が平坦で勾配も緩やか  
な本町において、下流域  
への水の流れを調整する  
田んぼダムの効果がどの  
程度期待できるのか、ま  
た、その効果を生むため  
に必要な面積等、総合的  
に検討します。

**問** 町内の田んぼは、  
昭和50年代の基盤  
整備で排水路が整ってい  
ます。

下流域の農地や住宅地  
の洪水被害を軽減するた  
めに山形県内で19組織が  
約1600haで田んぼダ  
ムを展開しています。  
それを進めるために国  
庫補助制度のある排水調  
整板の普及に努めては。  
**産業振  
興課長** 田んぼの所有者に  
とってリスクもあ  
るので丁寧な説明が必要  
です。  
補助金制度等は、確認  
致します。



豪雨時の田んぼの排水（令和2年7月）

### 「みかわ産業団地」の拡張は



みかわ産業団地の拡張予定地

**問** 雇用の創出と地域  
経済の活性化のた  
めにも「みかわ産業団地」  
の拡張策は。

**町長** 現在、団地の拡張  
に必要な農産法に  
基づく実施計画の策定作  
業を進めています。  
規模は、農産法の規定  
により、実際に企業立地  
が見込まれる面積までと  
されていることから、立  
地調査を踏まえ、約7ha  
の拡張を見込んでいます。  
今後は、計画策定に必  
要な山形県との協議や、  
対象となる用地の地権  
者、土地改良区等との話

し合いを行い、拡張に向  
けた取り組みを考えてい  
ます。

**問** 造成に向けた計画  
日程は。

**企画調  
整課長** 希望予測では、令  
和4年度に測量  
設計、令和5年の後半か  
ら令和6年に造成と考  
えています。

※農産法（農村地域への産業  
の導入の促進等に関する  
法律）とは：農村地域への  
産業の導入や、農業従事  
者の導入産業への就職、  
農業構造の改善を促進す  
ることにより、農業と導  
入産業との均衡ある発展  
と雇用構造の高度化を図  
ることを目的とする法律

# 教育の進化を

## 教育長 令和の日本型学校教育を目指す

### 問

学校における対面教育は重要ですが、今後は遠隔教育との融合が必要ですか。

教職員の負担増加も懸念される中、授業の質を保证するためにも遠隔教育コンテンツの編集やチェックなどを担うスタッフを配置し、教員とスタッフのチームを組織するなど、積極的に対面教育と遠隔教育を融合させることで教育の進化につながると考えますが。

### 教育長

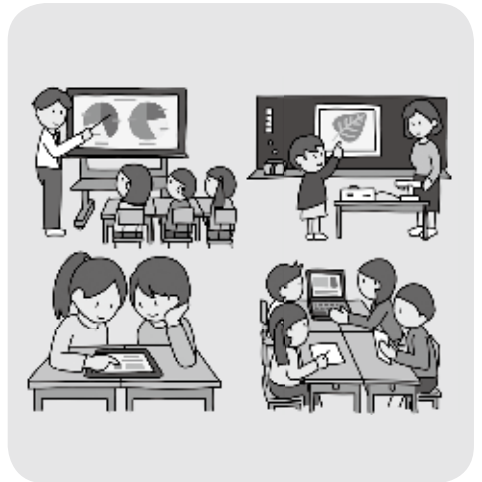
令和3年1月に答申された中央教育審議会の報告では、これから目指すべき教育は、



佐久間 千佳 議員

学びと、協働的な学びを實現する「令和の日本型学校教育」であるとしています。

そのためにはICTは必要不可欠であり、これまでの対面指導の実践とICTを最適に組み合わせることで、様々な課題



活用法が重要となるICT

を解決し、教育の質の向上につなげていくことが重要だとされています。

教育委員会としても、

対面指導の重要性と遠隔教育の効果と課題を踏まえながら、発達段階に応じた教育効果を考慮してICTを活用していくことが重要だと捉えています。

### 問

機器導入から授業での活用まで幅広く支援するICT支援員の配置は、

### 教育課長

学校における環境整備の初期対応を行うGIGAスクールサポーターを配置します。

## 電子決済サービスへの支援を

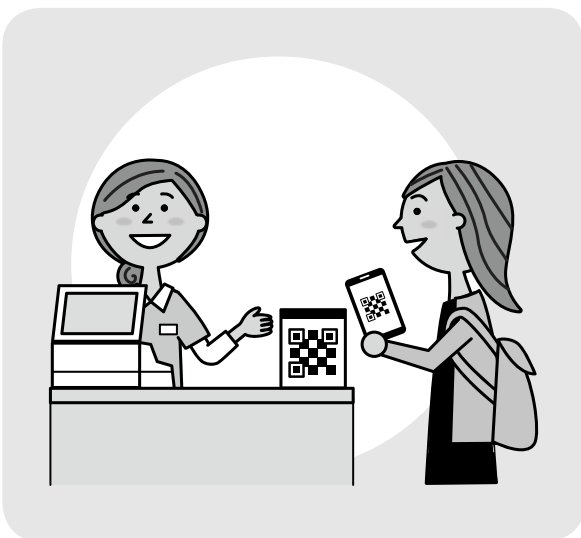
### 問

町民のデジタル化への推進を図ると同時に商工業支援策にも資する電子決済サービスへの支援は有効な手段だと捉えますが。

町内の多くの小売店舗等において、初期設備投資や決済手数料がかかること、また、消費者としては現金への信頼が高く、現金払いに

不便を感じていない方も多くいるなどの理由から設備が整った事業者は少なく、課題と捉えています。

今後、国等による支援事業等の情報収集に努め、商工会とともに、電子決済サービスの普及に努めていきたいと考えています。



町民にやさしいデジタル推進を

# 桜木地区整備を可及的速やかに

## 町長 雨水排水調査結果に基づく工事が前提



鈴木 淳士 議員

**問** 桜木地区住環境整備事業について

は、当初から「調整池」ありきで進められていますが、住宅団地に30m×100m規模で2か所も設置されることには、個人的に違和感を感じた計画でした。

**町長** 私が一番違和感を感じたことは、調整池が宅地分譲価格に連動することと環境面の不安に関する意見が出されたことです。排水対策により開発原価が高コストになることを危惧しました。

子育て支援として、負担の少ない住宅建設につながる開発を進めるためにも、状況をチェックしつつ別の方法を検討し、今に至っています。

**問** 三本木や対馬周辺の横断函渠改修計画を含む山形県による「農村地域防災減災事業」が、平成26年から令和4年までの事業として継続していることから、平成28年にコンサルタントが調査を開始する前に雨水排水対策の調査を実施できる時間があったはずですが、チェックを慎重に行うことなく平成30年の分譲開始を目指し、急いで進めた理由は。

町として、コンサルタントから調整池が前提の計画書を受け取った時に、違和感はなかったか。

**町長** 計画期間中でも、三本木から対馬間の東3号用水路西側の区域は排水事情が悪く、開発経費と排水対策による経費の増高を考慮し、桜木地区の開発には調整池が必要であると判断しました。



完成間近の灌漑用水池

### 水田地帯に調整池を設置してはいいかがか

**問** 平成29年当時の不動産業者からの協力を求めるには、排水対策が肝要のようです。

より円滑な排水対策が可能となる方策として、現在工事中の灌漑用水池に隣接し、かつ排水路と

接続する水田を農地転用して調整池を設置しては。

**産業振興課長** 農業用の調整池であれば、令和4年からの規制期間でも転用可能ですが、住宅開発に伴うものは、8年間すべて転用できません。



町道沿いに100mプール2基も設置が検討された区域

# 飲食店・子育て世代へ新たな支援を

## 町長 幅広く支援していく



鈴木 重行 議員

**問** 新型コロナウイルス対策としてこれまでも支援が行われてきましたが、長期化により影響の大きい飲食店や納入業者、子育て世代への新たな支援策は。

**町長** 影響が長期化するなか、町民の健康と暮らしを守るため、引き続き感染拡大の防止に努めながら、幅広く町内事業者を支援してまいります。また福祉・教育分野にわたり必要な支援策についても、国や県と連携し的確に対応したいと考えています。



**問** コロナ禍による税収の落ち込みが予想され、財政運営が懸念されます。令和3年度の見通しは。

**町長** 新型コロナウイルスの影響による税収の減少は、令和3年度においても続くものと見込まれます。

本町歳入の大宗をなす地方交付税は一定の確保が図られるものと見込んでいます。

歳出面では大規模事業実施に伴う公債費や扶助費等社会保障費などの義務的経費の増加に対応していく必要があることから、将来の財政負担を見据えた財源調整を図りながら、健全な財政運営に努めます。

「中期財政計画」「公共施設等総合管理計画」について見直しを行い、事業の選択と集中による効率的な行財政運営を目指します。

### 「地域おこし協力隊」 今後は

**問** 地域おこし協力隊が任期満了を迎えますが、これまでの活動内容と終了後の予定は。

貢献いただいたり、その活動を評価していただきます。

**町長** 平成30年度より着任していただいております、SNSや地域ラジオ放送等による町やイベントの紹介・PRさらには、様々な企画により、本町の知名度アップに大きく

今後の「地域おこし協力隊」制度の活用については、現在の隊員の活動実績や成果を踏まえながら、新たな隊員の必要性や期待される効果を十分に検証したうえで判断します。



退任される伊藤隊員（左）

# 一般会計予算を可決 合計画スタート

※各項目の主な事業を抜粋

## いつまでも健康で 安心して暮らせるまち

- 寿賀敬老事業 119万円
- 障害者在宅生活等支援事業 231万円
- 健康増進事業 1549万円
- 消防ポンプ整備事業 715万円

## 将来にわたって 活躍できる人を育むまち

- 母子保健事業 752万円
- 小学校・中学校教育機器等整備事業 1379万円
- 子育て支援センター事業 2124万円
- 学童保育支援事業 2061万円



%は構成比 ( ) 内は前年比較 千円以下は省略して表記

### 労働費 0.1%



423万円  
(0.5万円)

### 民生費 23.5%



12億3177万円  
(-1億4241万円)

### 議会費 1.3%



6886万円  
(-133万円)

### 農林水産業費 7.2%



3億7992万円  
(-925万円)

### 衛生費 15.8%



8億2910万円  
(6億6653万円)

### 総務費 13.5%



7億605万円  
(-6362万円)

# 総額 52億3900万円の 第4次三川町総

## 未来に向かって継続し 発展するまち

- 道路舗装事業 2000万円
- 地域公共交通推進事業 502万円
- 住まいづくり支援事業 1780万円
- 地域づくり活動推進事業 1055万円



## 創造力にあふれ 豊かさを実感できるまち

- 新農業所得構造改革推進事業 1168万円
- 環境にやさしい農業推進事業 1437万円
- 「いろり火の里」推進事業 1000万円
- 移住定住促進事業 250万円



### 公債費 8.4%



4億4305万円  
(-724万円)

### 消防費 4.4%



2億2945万円  
(-713万円)

### 商工費 8.1%



4億2236万円  
(-7011万円)

予備費 0.2%  
1000万円 (±0円)

災害復旧費  
2万円 (±0円)

### 教育費 9.0%



4億7032万円  
(-3億1274万円)

### 土木費 8.5%



4億4387万円  
(-2億867万円)



町野 昌弘 委員長

3月22日、23日の2日間にわたり、予算審査特別委員会を開催いたしました。委員長に町野昌弘委員、副委員長に鈴木重行委員を選出し審査を行い、令和3年度一般会計予算、各特別会計予算を承認しました。

## 歳入

砂田 茂委員

**問** 新型コロナウイルス感染症対策に対応する地方創生臨時交付金を充てる事業は。

**総務課長** 令和2年度にも実施してきた感染症予防対策、経済対策として中小企業等振興支援事業に活用します。

志田 徳久委員

**問** 平成31年度より始めた「環境性能割交付金」の減少要因は。

**町民課長** 軽自動車購入時の環境性能割は、令和2年度に新型コロナウイルスの特例措置が延長され、過去の当初予算より減免措置が多く、今年度は実体に合わせた300万円を計上しました。

## 総務費

砂田 茂委員

**問** 通学路安全支援員の増員は。

**総務課長** 現在、必要箇所に配置しています。全体の配置のなかで安全支援員以外も考えていきます。

## 民生費

佐久間千佳委員

**問** 学童保育支援事業について、令和3年度の申し込み状況と委託先である「アソビパークズみかわ」、町、保護者との連携状況は。

**子育て交流施設整備主幹** 令和3年度の申し込み人数は117人（前年対比+19人）です。連携を密にするためにも「保護者連絡会」が設置される予定です。



ワクチン用超低温冷凍庫

## 衛生費

鈴木 重行委員

**問** 新型コロナウイルス予防接種の計画は。

**健康福祉課長** ワクチンの供給が4月26日に予定されておりました5月からの接種を計画しています。65歳以上の高齢者を優先に考えており、施設入居者の後、集団接種を行う予定です。

## 農林水産業費

**問** 農業振興費など農業支援の方針は。

**産業振興課長** 効率的に様々な施策を講じ、農業所得をいかに上げていくかに主眼をおいた計画としています。



ドローンによる除草剤散布



# 限られた予算で事業

## 商工費

佐久間千佳 委員

問 「いろり火の里」推進事業について、

改修内容と公共施設等総合管理計画との整合性は、  
 企画調「物産館マイデル」  
 整課長 空調設備の改修を予定しています。  
 財政的な問題もありませんが、公共施設等総合管理計画との対比で約1億円少なくなっており、計画の見直しと併せて優先性、緊急性を見極めながら



ら適切に対応していきたくないと考えています。

## 観光費

鈴木 淳士 委員

問 昨年7月に1千万円分の入浴割引券

発行の費用負担に続いて1千6百万円も費用負担することは、浴場（なの花温泉田田）の三密状態を誘引する原因になるのでは。  
 企画調 万全の新型コロナ  
 整課長 対策を講じながら入浴客の回復をめざすものであり、三密の原因にはならないものと考えています。

志田 徳久 委員

問 「赤川花火大会負担金」の増額要因は。

産業振興 課長補佐 昨年の30回記念大会が延期となり、本年度に開催されるため通年より10万円増の40万円です。

## 土木費

鈴木 淳士 委員

問 今後3年間の計画書を見ると、桜木

地区に対する雨水対策事業として、令和3年度に続き4年度も排水工事が実施されると判断して良いか。

建設課長 令和3年度は三本

木集落脇の排水路に係る工事費ですが、令和4年度の計画書の内容は、押切下にある歌枕排水機場の改修工事に係る事業費です。



## 消防費

小野寺正樹 委員

問 自然災害に関して は防災費の中に

入っていますが、個人的な災害に関する予算は。状況に応じ備品の総務 供用に関しても見舞金の必要性についても検討していきます。

## 教育費

小野寺正樹 委員

問 スポーツ少年団の活動費について、

町からの育成費補助金

76万円と併せて、各学区より18万円づつ協力が支給されていますが、地域の負担軽減のため町からの補助金を増額する考えは。

教育 協力金のあり方について団本部と協議し検討していきたいと思えます。

小林 茂吉 委員

問 子どもたちの心の成長にとっても大切な豊かな感性や情操を育む感性情操教育の見解は。

教育長 知・徳・体のバランスが求められ、地域との関わりが大事になります。地域学校協働活動が重要と認識します。



# のまちをめざして

## ート会議をしました～

新型コロナウイルスの感染を避けるために一旦は中止が検討された懇談会でしたが、参加児童からの強い要望を受け、年明けの1月14日にオンラインによるビデオ会議システムを活用して行われました。



横山小学校

### 赤川の防災対策を

#### 確実に

修学旅行で南三陸町の津波対策を見学して来ましたが、安心できるまちづくりとして赤川の堤防を高くしたりカメラを設置してライブ配信の仕組みが必要だと思います。

**議員** 堤防の高さは国が計算して決定しているもので変更できませんが、川幅を広げたり、川の樹木を伐採するなどして安全を確保しています。

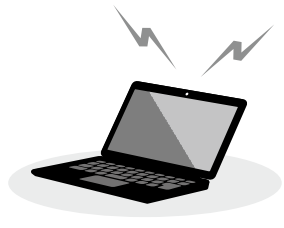
またカメラも両田川橋に高感度カメラが設置されているなど対策が進められています。

### 私の感想

横山小学校6年

太田 晴空

議場懇談会に出席してみて、ぼく達の発表に議員の方々が詳しく返答してくださり、とてもうれしかったです。また、他の2校の発表からは、学校を良くしようという努力していることが伝わってきました。今年よりリモートという形での実施でしたが、開催できたことに感謝しています。これからも、三川町がもっと良くなるように考えていきたいです。



### 大雨など洪水時の

#### 避難対策は大丈夫か

令和2年7月の豪雨時に洪水被害が発生しました。

東郷小学校が避難場所になっていますが、みんなが避難する場合でも大丈夫でしょうか。

**議員** 青山地内の青龍寺川については、排水ポンプやカメラを設置するなど県当局で計画しているとのことですが。

また、東郷小学校は道路より2メートル、水田からは3メートルより高い位置にありますので、避難所として大丈夫です。



東郷小学校

### 私の感想

東郷小学校6年

工藤 銀

町議会の議員さんに直接意見を伝えることはあまりできることではないのですが、とても良い経験になりました。今年には新型コロナウイルスの影響もあって、オンラインでの会議になりました。議場に行ってみたかった気持ちもあるけれど、オンラインはオンラインでとても良かったです。この経験は一生モノだと思っているので、とても大切にしたいと思います。



# 活気ある安全安心

## ～小学生と議員がリモ

自分たちで  
「防災パンフレット」を  
まとめました

突然の災害発生時に私たちは何ができるのか考えて防災パンフレットを作成しました。

その時のアンケートでは、避難所を知らない人が多くいました。家族で避難所を確認し合ったり、月初めにサイレンを鳴らす時に避難するポイントを放送したり、また、非常持ち出し袋の中に非常食や生活必需品を入れておくことを町民に伝えることが大切です。

また、ハザードマップに避難生活の方法などを書いておけば、災害発生時に伝



押切小学校

えるよりも円滑に行動できると思います。

このパンフレットには弘法大師や「ハヤリ病」の石碑の事が掲載されていますので、みんなで災害のことを考えたいと思います。

**議員** 洪水による避難の場合は2階以上に避難すること。また、避難袋は定期的に中身を確認することが大切です。

ここ庄内は昔から洪水被害が発生してきた地域であり、明治12年には広く被害が発生しました。

三川町では、昭和62年8月28日から29日にかけての大雨による赤川の危機的な状態を見て、河道掘削が行われています。

弘法大師は平安時代の僧侶ですが、全国各地の河川近くに石碑が存在していると思います。



### 私の感想

押切小学校6年

大瀧 晴貴

リモートだったので、直接顔を合わせで行うより伝わりづらいと思ったのですが、フリップや実物を用意して、できるだけ分かりやすく発表することができた。また、他校の人や議員さんの話をメモしながら聞き、考えを深めることもできた。準備から当日まで、三川町をより良くしたいという真剣な気持ちで臨むことができて良かった。



### 議員より

みなさんから日頃の活動や意見を聞きましたが、それぞれ素晴らしい内容でした。

今後みなさんが行ってきた活動を下級生にぜひ引き継いでください。

これから中学、高校、社会人と進んでいきますが、行ってきた活動を忘れずに、常に周りのことを考えて、また全体がもっとよくなるにはどうすればいいのかを考え、その時々々に目標を設けて、それに向けて一生懸命活動してください。



# がんばってます

## 「共助のまち上町推進委員会」

支えあいの地域へ



私たち『共助のまち上町推進委員会』は令和2年9月に発足し、現在7人の委員で活動しています。委員の他に町内会の中から協力員として登録して頂き一緒に活動してもらっている方が5人い

ます。現在の活動内容としては、町内会の独り暮らしや高齢者の方を対象に、ゴミ出し支援を行っています。

共助のまち上町推進委員会が発足したのは、町内会の老人クラブや多世代が集まるワ

ークショップの場にて生活における不便さ・困りごと等の意見が多く寄せられていたことがきっかけです。町内会の中で共に助け合

い生活ができる地域づくりができ、自助・公助では補いきれない部分をサポートできるような活動が求められていると感じ、この委員会の立ち上げに至りました。私たち委員にとっても初めての取り組みであり、開始にあたりモデルとなる自治体を見学し活動のノウハウを学び、地域に求められているのはどのようなことかアンケートを通して確認するなど試行錯誤しながら進めています。今後の課題として、共助の意味・必要性を理解してもらいこの活動が地域全体に浸透すること、若い世代の協力や理解を得ること、多くの担い手の確保が必要と考えています。

この委員会は、発足からまだ1年もたっていない駆け出しの会です。まだまだ発展途上ですので、少しでも地域の力になれるよう日々学びながら活動していきます。

共助のまち上町  
推進員 加藤 拓磨



(20ページまとめ 佐久間 千佳)



【表紙の写真】  
三川町子育て支援センターで遊ぶ親子(写真) 小野寺正樹

### 編集室

春爛漫の季節となりましたが、新型コロナウイルスの影響は未だ衰えることなく、楽しみにしていたお花見もままならない状態です。このような状況にあっても、新年度を迎え、新たな気持ちで頑張られている方々も多いことと拝察しております。さて、三川町議会も2月の改選により新体制になり、この広報常任委員会にも新たなメンバーを加えてのスタートとなりました。編集会議では、毎回知恵を出し合いながら、分かりやすく、そして親しみを感じていただけの紙面づくり而努力しておりますので、皆様方からのご意見、ご感想をよろしくお願いいたします。

鈴木 淳士

発行責任者 議会議長 佐藤 栄市  
編集 広報常任委員会

委員長 鈴木 淳士  
副委員長 志田 徳久  
委員 鈴木 重行  
委員 佐久間 千佳  
委員 砂田 茂  
委員 小野寺正樹